

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 子育て支援 ナンバリング：2318	保育士資格取得のための 必修科目	単位数：1単位 (半期) 演習	担当教員名：浅野瞳 担当形態：単独
系列	保育の内容・方法に関する科目		
教科目	子育て支援		
授業の到達目標及びテーマ 1. 保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援の特性と展開を具体的に理解できる。 2. さまざまな場面、対象に即した支援内容と方法・技術について、実践事例等を通して具体的に理解できる。 3. 保育士の行う保育の専門性を理解し、多角的な視点を持った保育について理解できる。			
授業の概要 保育士の行う保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援の特性と展開を具体的に学び、様々な場面に即した支援の内容と方法及び技術を、実践事例を通して具体的に理解する。			
授業計画 第1回：保育所・幼稚園・こども園における子育て支援とは 第2回：子育て支援の意義 第3回：子育て支援の基本 第4回：子育て支援の技術 第5回：保育士の日常と子育て支援 第6回：園内での職員連携 第7回：子どもの育ちを保護者に伝える方法とその効果 第8回：保護者参加の方法とその効果 第9回：地域の社会資源の活用と連携 第10回：子ども虐待への対応と家庭への支援 第11回：障害のある子どもとその過程への支援 第12回：貧困家庭への支援 第13回：外国につながる子どもをもつ家庭への支援 第14回：地域の子育て家庭に向けた支援 第15回：子育て支援の今後に向けて 定期試験：筆記		授業時間外の学習 授業前にテキスト等を読み、調べ学習等で事前学習をしっかりと行い、授業に備えること。(2時間) 特に日頃から児童福祉に関するニュースをチェックしておくこと。(1時間)	
授業の方法 講義及び演習(グループワークなど)を取り入れた授業を行う。 各授業の予習を各自がしっかりと行い、事前の調べ学習を徹底すること。 授業には積極的に参加すること。授業ファイルをきちんと作成すること。			
テキスト 授業内で指示する。			
参考書・参考資料等 『子育て支援』中央法規出版 『保育者のための子育て支援ガイドブック』中央法規出版 『保育所保育指針解説<最新版>』厚生労働省、フレーベル館 など			
学生に対する評価 (課題等の評価にルーブリックを活用する) 授業参画度(25%)、課題の提出(25%)、筆記試験(50%)を総合的に評価。			
履修上の注意 ・授業の振り返りをしっかりとすること。			
実務経験の有無	有	実務経験	元施設勤務(社会福祉士)
実務経験を活かした教育内容 施設での相談業務経験を活かし、児童福祉施設の現状や職員としての心構えなどを習得できるよう視聴覚教材なども活用して授業を行う。			